

平成 20 年 6 月 26 日 (木)

東北 I M 連携協議会 (T A I M) 第 2 回総会

次第

1. 開会

2. 挨拶 東北 I M 連携協議会代表幹事 越後屋 秀一

3. 議事

(1) 第 1 号議案 (資料 1)

東北 I M 連携協議会設立以降の経過報告及び承認について

(2) 第 2 号議案 (資料 2)

平成 20 年度事業計画案について

(3) その他

4. 閉会

第1号議案  
資料1

東北IM連携協議会の経過報告

平成20年2月7日(木)

1. 設立総会 . . . . . 資料①
  - ・参加者33名
  - ・開催趣旨説明
  - ・協議会設立の提案
  - ・決議(幹事選出等)
  - ・情報提供
2. 議事内容
  - ・設立(案) ~ 満場一致で採択
  - ・規約(案) ~ 満場一致で可決
  - ・役員(案) ~ 満場一致で可決
3. 講演
  - ①東北経済産業省地域経済部産業支援課 中島 信彦 氏
  - ②福島県産業創出グループ 山ノ内 誠 氏
  - ③財団法人日本立地センター新事業支援部長 梶川 義実 氏
4. 情報交換

## 「東北 IM 連携協議会」設立総会

東北地域のインキュベーション活動関係者の情報交換や事例研究、交流の場として「東北地域インキュベーション・マネージャー交流研究会（東北 IM 研究会）」が平成 15 年から開催されております。

これまで東北 IM 研究会は、東北経済産業局並びに各地域幹事のご尽力で 9 回を数えております。

この間に、インキュベーション施設や IM 研修受講者も増加しました。

この状況を踏まえ、常設の組織である「東北 IM 連携協議会」を設立し、活動の基盤を強化することといたしました。

つきましては、ご多用とは存じますが、設立総会にご参加いただきますよう、ご案内申しあげます。また、設立後、趣旨にご賛同頂き、是非入会頂きますよう、あわせてお願ひ申しあげます。

### 設立準備会(発起人)

柿崎博美、越後屋秀一	(財)あきた企業活性化センター
佐藤利雄、佐藤亮	花巻市起業化支援センター
加藤雅紹	(財)21 あおもり産業総合支援センター
新城榮一	福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構
矢野馬光男	(株)ゆめサポート南相馬
庄司孝一	(財)山形県企業振興公社
横山繁美	米沢ビジネスネットワークオフィス
斎藤方達	(株)テクノプラザみやぎ (敬称略、順不同)

### ・次 第

14：30～14：40 開催趣旨説明

14：40～15：00 協議会設立の提案

15：00～15：20 決議(幹事選出)

〔休憩〕

15：40～16：00

「東北地域インキュベーション・マネージャー交流研究会 9 回の足跡」

東北経済産業局地域経済部産業支援課

16：00～16：10

「福島県インキュベート施設ネットワーク協議会の紹介」

福島県産業創出グループ 山ノ内誠 氏

16:10~16:50

「IMを中心とする地域産業振興活動への期待」

(財)日本立地センター&JANBO事務局 梶川義実 氏

17:00~17:30 意見交換(今後の活動など)

17:45~ 懇親会

集合郎 一番町店 (仙台市青葉区一番町4-10-19)

## 「東北IM連携協議会」役員(案)

### 代表幹事

越後屋 秀一 あきた企業活性化センター

### 事務局長

佐藤 亮 花巻市起業化支援センター

### 幹事

加藤 雅紹 21あおもり産業総合支援センター

柿崎 博美 あきた企業活性化センター

庄司 孝一 山形県企業振興公社

新城 榮一 福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構

中澤 孝雄 T-Biz (中小機構)

斎藤 方達 テクノプラザみやぎ

### 監査

佐藤 利雄 花巻市起業化支援センター (活動監査の担当)

横山 繁美 米沢ビジネスネットワークオフィス (事務監査の担当)

(敬称略)

### (参考)

連絡窓口のご担当 中島信彦さん 東北経済産業局地域経済部産業支援課

# 東北 IM 連携協議会規約

## 第1章 総則

### 第1条(名称)

本会は、「東北 IM 連携協議会」(Tohoku Association of IM . 略称「TAIM」)と称する。

### 第2条(目的)

本会は、会員相互の連携を図り、東北地域におけるインキュベーション活動および地域の発展に資することを目的とする。

### 第3条(活動)

本会は、目的達成のために以下の活動を実施する。

- 1)情報発信及び情報共有
- 2)会員や関係機関のネットワーク形成
- 3)会員及び関係者のスキルアップ
- 4)その他、目的達成に資する活動

## 第2章 会員

### 第4条(種別)

本会の会員は、次のとおりをする。

- 1)正会員：インキュベーション活動を実施する団体及び個人
- 2)賛助会員：インキュベーション活動に関する団体及び個人
- 3)名誉会員：幹事会が承認した団体及び個人

### 第5条(会員情報)

本会の会員は、連絡先を本会に届けなければならない。また、変更が生じた場合も同様とする。

## 第3章 会議

### 第6条(種別)

本会は、総会及び幹事会を開催する。

- 1)総会は、全会員で構成する。
- 2)総会は、年1回の定期会と必要に応じて、臨時会を幹事会が召集する。
- 3)幹事会は、代表幹事、幹事、事務局長で構成する。
- 4)幹事会は、必要に応じて代表幹事が召集する。

### 第7条(議決)

会議の議決は、出席者の過半数の同意によって決し、議決内容は会員により尊重する。

## 第4章 組織

### 第8条(種別)

本会は、次の役員をおくことができる。

1)代表幹事及び事務局長(各1名)

2)幹事(若干名)

3)監査(若干名)

### 第9条(選出)

幹事、監査は総会において選出する。

代表幹事及び事務局長は、幹事の中から互選で選出する。

### 第10条(任期)

役員の任期は三ヵ年とし、再任を妨げない。

### 第11条(事務局)

事務局は、事務局長の下に行う。

連絡窓口を東北経済産業局に置く。

### 第12条(顧問・相談役)

本会の運営の助言を行うために、次の役職を招請することが出来る。

1)顧問

2)相談役

### 附則

1. 総会において、出席者の2/3以上の賛同のあるときに、本規約の改正・変更ができる。

2. 代表幹事が職務の執行を出来ない場合は、事務局長が監査の同意のもと職務を代行できる。

### 3. 実施

本規約は平成20年2月7日より実施する。

### 「東北IM連携協議会」役員(平成20年3月現在)

代表幹事：越後屋秀一(財)あきた企業活性化センター

事務局長：佐藤亮 花巻市起業化支援センター

幹事：

加藤雅紹(財)21あおもり産業総合支援センター

柿崎博美(財)あきた企業活性化センター

庄司孝一(財)山形県企業振興公社

新城榮一 特定非営利活動法人 福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働  
機構

中澤孝雄 T-Biz:東北大連携ビジネスインキュベータ(中小機構)

斎藤方達(株)テクノプラザみやぎ

監査：

佐藤利雄 花巻市起業化支援センター

横山繁美 米沢ビジネスネットワークオフィス

## 東北地域インキュベーション・マネージャー交流研究会の足跡

### I. 第1回（仙台）

平成15年12月18日(木)～19日(金)

13:30～12:00

宮城県仙台市 「ホテル仙台プラザ」

次第

「経済産業省における新事業創出支援について」

東北経済産業局新規事業課

徳能 邦幸

「支援事例紹介」

(財)みやぎ産業振興機構

高橋 信哉 氏

「支援事例研究」(フリーディスカッション)

「(株)東北テクノアーチによる技術移転等について」

(株)東北テクノアーチ

大子田 誠也 氏

「フィンランドの国際競争力世界第一位の源泉」

フィンランド ガイド

宮澤 豊宏 氏

交流会場：集五郎 一番町店

観察コース〔19日〕

- ・仙台市産業振興事業団
- ・東北大大学未来科学技術共同センター
- ・21世紀プラザ研究センター

### II. 第2回（秋田）

平成16年 6月 4日(金)

13:30～17:30

秋田県秋田市 「サンパル秋田」

次第

「出でよ 東北の挑戦者たち！」

東北経済産業局新規事業課

徳能 邦幸

「ビジネス・インキュベーション成功のためのIMの役割」

JANBO

梶川 義実 氏

「地域で成功するクリエーターとは」

秋田公立美術工芸短期大学

五十嵐 潤 氏

交流会場：迎賓館

### III. 第3回（米沢）

平成16年12月 2日(木)

14:00~17:30

山形県米沢市 「米沢市すこやかセンター」

次 第

「米沢商工会議所地域産業支援センターの活動について」

米沢商工会議所

竹田 雅則 氏

「米沢ビジネスネットワークオフィスの活動について」

米沢ビジネスネットワークオフィス 横山 繁美 氏

「日本のビジネスインキュベータの現状と課題について」

JANBO

梶川 義実 氏

「地域のインキュベーションを成功に導く方策について」

グループディスカッション

交流会場：レストラン ウエーブ（アクティー米沢内）

### IV. 第4回（郡山）

平成17年 5月26日(木)

13:30~17:00

福島県福島市 「コラッセふくしま」

次 第

「超学際的取り組みによる大学間連携の実例について」

NPO超学際的研究機構

角山 茂章 氏

「地域金融機関の役割について」

福島大学地域創造支援センター

佐藤 英雄 氏

「ビジネスインキュベータを取り巻く最近の状況について」

JANBO

梶川 義実 氏

「“B I ナビ” “BUYベンチャー東北” 等の取り組みについて」

東北経済産業局新規事業課

佐藤 和男

「支援事例発表・グループ研究」

ADWIRE S(株)

梅田 敏宏 氏

AKASHI C DESIGN

渡邊 恭一 氏

福島駅西口インキュベートルーム

中村 和夫 氏

(株)リュウ・コンセプション

人見 美江 氏

福島大学経済経営額類

西川 和明 氏

福島大学地域創造支援センター

佐藤 英雄 氏

交流会場：12F展望レストラン「Ki-ichigo(きいちご)」

## V. 第5回（弘前）

平成17年12月 1日(木)～ 2日(金)  
13:30～17:00

青森県弘前市 「シティ弘前ホテル」

次 第

「弘前大学の地域連携の取り組みについて」

弘前大学地域共同研究センター 加藤 陽治 氏

「ひろさき産学連携フォーラムの活動状況について」

弘前市商工労政課 福田 実 氏

「B I、IM施策の現状等について」

経済産業省産業施設課 須田 保之 氏

「アクションを起こす事業づくりとは」

MINATO インキュベーションセンター 田原 左知 氏

「青森県の新産業創造への取り組みについて」

青森県新産業創造課 江刺家 和夫 氏

交流会場：

視察コース〔 2日〕

弘前大学地域共同研究センター

## VII. 第6回「全国IMワークショップ花巻」（花巻）

平成18年 7月 6日(木)  
9:30～15:00

岩手県花巻市 「ホテルグランシェール花巻」

次 第

「富を創るB Iの時代」

JANBO 星野 敏 氏

「B I成果の定量的把握の試み」

MINATO インキュベーションセンター 藤間 輝雄 氏

「フリーディスカッション」

テーマ1：起業家育成と企業支援

テーマ2：IMネットワークの主産物・副産物

「BIの設置・運営主体のあり方」（パネルディスカッション）

VII. 第7回（仙台）

平成18年11月30日(木)

13:30~17:30

宮城県仙台市 「仙台商工会議所」

次第

「TOHOKUものづくりコリドーについて」

東北経済産業局産業支援課 石森 武博

「東北グロース投資事業有限責任組合の紹介」

東北イノベーションキャピタル(株) 阿部 寛 氏

「仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトの紹介」

(財)仙台市産業振興事業団 吉村 洋 氏

「地域B I のストラテジーと実践」

JANBO 星野 敏 氏

「仙台地域のインキュベータの概況」

(株)テクノプラザみやぎ 斎藤 方達 氏

「東経連事業化センターの取り組み」

東北経済連合会事業化センター 高玉 昌一 氏

交流会場：三井アーバンホテル仙台

VIII. 第8回（南相馬）

平成19年 7月 5日(木)~ 6日(金)

14:00~17:30

福島県南相馬市 「ロイヤルホテル丸屋」

次第

【第1部】〈IM・BI関係、地元自治体〉

「南相馬市における新事業創出に向けた取り組み」

(株)ゆめサポート南相馬 市橋 順雄 氏

「東北地域のIM交流研究会の今後の展開について」

(株)テクノプラザみやぎ 斎藤 方達 氏

【第2部】〈オープン交流会〉

「青森県の創業チャレンジサポート事業」

(財)21あおもり産業総合支援センター 山口 紀久 氏

「BIを取り巻く最近の情勢について」

JANBO 梶川 義実 氏

「東北地域の産業経済状況について」

東北経済産業局産業支援課 中島 信彦

「相双地域における産業振興について」

福島県相双地方振興局 佐竹 浩 氏

交流会場：ロイヤルホテル丸屋

視察コース〔 6日〕

・(株)ゆめサポート南相馬

・銘醸館 (地場產品紹介)

・工製作所(株) (金属精密加工)

## IX. 第9回（横手）

平成19年10月18日(木)～19日(金)  
14:00～17:30

秋田県横手市 「横手セントラルホテル」

次 第

### 【第1部】〈IM・BI関係、地元自治体〉

「東北経済産業局の産業支援策について」

東北経済産業局産業支援課 中島 信彦

「東北地域IM交流研究会の今後の展開に関する検討」

(株)テクノプラザみやぎ 斎藤 方達 氏

### 【第2部】〈含：行政・金融関係〉

「横手市の地域産業活性化への取り組み状況について」

横手市マーケティング推進課 山本 剛 氏

「BIを取り巻く最近の情勢について」

JANBO 梶川 義実 氏

「IM交流研究会の波及効果について」

(株)ゆめサポート南相馬 矢野馬 光男 氏

「よこて発酵文化研究所の取り組みについて」

横手発酵文化研究所 谷 金彌 氏

交流会場：海石亭

### 観察コース〔19日〕

- ・日の丸醸造（日本酒・梅酒製造）
- ・漆蔵資料館（地場産品紹介）
- ・かまくら館（地場産品紹介）

## 出席者名簿

## 「東北IM連携協議会」設立総会 参加者

No.	氏名	所属
1	柿崎 博美	あきた企業活性化センター
2	越後屋 秀一	あきた企業活性化センター
3	佐藤 亮	花巻市起業化支援センター
4	佐藤 利雄	花巻市起業化支援センター
5	新城 榮一	福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構
6	横山 繁美	米沢ビジネスネットワークオフィス
7	加藤 雅紹	21あおもり産業総合支援センター
8	斎藤 方達	(株)テクノプラザみやぎ
9	中澤 孝雄	T-Biz(東北大連携ビジネスインキュベータ)
10	梶川 義実	(財)日本立地センター&JANBO事務局
11	山ノ内 誠	福島県 産業創出グループ
12	中島 信彦	東北経済産業局
13	矢野馬 光男	ゆめサポート南相馬
14	福田 誠一	青森県 経営支援課
15	川口 恵美	石巻産業創造(株)
16	大槻 文郎	(株)テクノプラザみやぎ
17	佐藤 嘉忠	(株)テクノプラザみやぎ
18	西塚 重良	(株)テクノプラザみやぎ
19	大久保 泰博	(株)セレコム パワーエッグ
20	泉 修	(財)くまもとテクノ産業財団
21	松永 英之	産業技術総合研究所
22	高橋 裕平	産業技術総合研究所
23	三浦 吉臣	仙台市産業振興事業団
24	大野 政人	チャレンジオフィスあきた
25	大泉 健次	中小機構 東北支部
26	芳賀 英雄	中小機構 東北支部
27	宮越 稔	郡山地域テクノポリス推進機構
28	畠井 太郎	国民生活金融公庫 仙台支店
29	日向 康之	国民生活金融公庫 仙台支店
30	石川 宙生	みやぎ産業振興機構
31	菊池 隆雄	SEED21(産ソリューション)
32	西山 英作	東経連事業化センター
33	大塙 真実	中小機構 東北支部

平成 20 年 2 月 8 日 (金)

1. 幹事会

- ・ 議事内容（当協議会の開催要領について）
  - ① 年 2 会の開催とし、各県持ち回りとする。
  - ② 毎年 1 回目を総会とし、との 1 回を勉強会あるいは研修会等とする。
  - ③ 次回は 6 月の開催とし、青森県を当番とする。
  - ④ 以降、山形県、岩手県、福島県、宮城県、秋田県の順に開催する。
  - ⑤ B I 施設のない行政機関に B I についての啓蒙をし、理解を得ながら、そのエアポート地域での開催を原則とする。
  - ⑥ 東北経済産業局の「共催」により、会場・会議費の拠出を得る。
- ・ その他事項
  - ① 幹事会は「東北経済産業局」「東北経済連合会」等の集まりの際に相乗りの形で開催したい。
  - ② 東北ニュービジネス協議会の展示会に、B I 入居企業を無料出展させることを提案してはどうか。
  - ③ I M 以外にも支援機関及び支援人材がいたら入会の推薦をしていただきたい。
  - ④ メーリングリストにて、安心して情報を流せるようにしたい。
  - ⑤ 総会・研修会等に、各入居業の参加を検討してはどうか。

平成20年4月30日(水)

### 1. 第1回幹事会

#### (1) 会員申込状況の報告

- ・会員名簿とメーリングリストの照合。
- ・東北IM交流研究会に参画したメンバーに打診する。
- ・組織としての登録を促してみてはどうか。
- ・協議会事業の中で会員加入促進を図る。
- ・支援企業の技術内容や販路等の守秘義務が発生する場合が想定される為、民間企業の場合は幹事会にて精査する。

### 東北IM連携協議会会員名簿

機関名	役職	氏名
(財)21あおもり産業総合支援センター 総合支援室	室長	福田 誠一
	主幹	加藤 雅紹
	主査	長牛 誠
花巻市起業化支援センター	統括コーディネーター	佐藤 利雄
	主任コーディネーター	佐藤 亮
岩手県釜石地方振興局	局長	若林 治男
" 企画総務部企画振興課	主任主査	高木 章浩
岩手県釜石地方振興局	特命課長(産業振興)	山澤 則文
宮古市産業振興部 産業支援センター	所長	佐藤 日出海
	主査	岩間 健
(財)あきた企業活性化センター	インキュベーション・マネジャー	越後屋 秀一
		柿崎 博美
石巻産業創造㈱	代表取締役社長	木村 洋也
		川口 恵美
(財)仙台市産業振興事業団	理事長	奥田 潤一
" 地域産業振興部 新事業推進課	主事	菊田 肇
T-Biz:東北大連携ビジネスインキュベータ(中小機構)	CIM	中澤 孝雄
㈱テクノプラザみやぎ	代表取締役社長	四ツ柳 隆夫
" 研究事業部	次長	齊藤 方達
東北イノベーションキャピタル㈱	常務取締役	阿部 寛

	インベストメント・パートナー	
特定非営利活動法人 福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構	専務理事(統括マネージャー)	新城 榮一
(社)いわき産学官ネットワーク協会	事務局次長	橋本 譲士
いわき市 産業・港湾振興課	主査	江尻 哲生
(財)郡山地域テクノポリス推進機構	理事長	丹治 一郎
郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター	インキュベーションマネージャー	宮越 稔

福島県産業創出課	副課長兼主任主査	山内 誠
福島県商工労働部産業創出課	副主査	植野 勝
福島県耶麻郡西会津町	町長	山口 博續
〃 町民情報課		大竹 享
		武藤 洋一
(有)結城経営システム研究所	代表取締役	結城 幸次
(財)山形県企業振興公社	経営支援・創業支援アドバイザー	庄司 孝一
米沢ビジネスネットワークオフィス	地域情報プロデューサー	横山 繁美
山形大学地域共同研究センター	センター長	安藤 豊
		中山 貴夫

4月30日現在

## (2) キャラバンの報告

- 年度末に東北経済産業局中島氏と山形、青森、岩手の同行IMから状況報告

山形県、庄内地域：

酒田地域の経済状況が極端に低迷、有効求人倍率も0.6を割る状況でBI施策をいち早く行ったが、有効性を見いだせず廃止している。IM活動や経済局施策等の説明を行ったが、反応が鈍い。東北IM協議会の事業開催候補地として、従来の活動空白地域での開催を目論んでいるが、相当の事前準備が必要と感じる。酒田市再生プロジェクト（仮称）が立ち上がる様で参画要請があるかもしれない。鶴岡地域は逆に誘致企業にも恵まれ景況。

青森県、八戸市：

八戸市・商工会議所・中央会に、協議会発足や今後の活動について同時に説明を行う。協議会発足以前の活動を承知している機関については問題ないが、いずれも人事異動のある機関の為、八戸地域で今年度から始まるブレイキュー活動（八戸商工会議所）や既設BIの施策や活動に対し、協議会として支援（助言やネットワーク形成）を行う他、青森県全体の動きにして行きたい。その為にも本地域での協議会開催の意義は有ると思われる。

岩手県、盛岡市、宮古市、釜石市：

各機関からは、本協議会活動に対する理解と協力及び入会の意向が示された。盛岡市のコラボM I U関氏から、IMの支援活動は個別案件となり協議会としての活動の方向性が異なっていないか検討する必要がある。入居企業及び地域企業に向けた支援事業展開の要請があった。宮古では、支援センター発足1年でやっと事業展開の基礎固めが整った印象で、次年度の活動に対しては広域の視点を取り入れ進める事に加え、企業立地促進法による「岩手県宮古・下閉伊地域企業立地促進協議会」の事業も含め、連携を深めて行きたい意向である。釜石ではセンターの機能強化を考えており、広域の活動に積極的に参画する意向であり、同協議会活動に対しても沿岸地域の活性化に寄与する協力の依頼もあった。

### （3）今年度事業について

#### ・第1回青森開催について

日程案：平成20年6月26日（木）～27日（金）

場所：青森県八戸市

八戸地域で立ち上がるブレインキューーションについて設置者や地域関係機関、企業等に協議会として情報提供を行い、ワークショップ等を通してスキル向上や連携強化を図る。

#### ・第2回山形開催について

青森の開催内容も参考にしながら、BI施策エアポケット地域での開催も含め検討する。

### 5月1日（木）第1回青森開催に関する検討会

場所：東北経済産業局産業支援課

#### ・八戸開催の具体的な内容について

内容：【1部】東北IM連携協議会総会

【2部】東北IM連携協議会ワークショップ in 八戸（共催・東北経済産業局）

- ・青森県のBI施策取組
- ・八戸地域の支援施策や情報提供
- ・JANBOからの情報提供
- ・東北経済産業局から情報提供
- ・八戸商工会議所で始まったブレインキュー施策に絞ったワークショップ

(4) その他

JANBO 星野さんから提案があった日本ビジネス・インキュベーション協会設立協力依頼について協議を行い、発起人募集や世話人会の編成については当面、幹事会により対応し、東北IM全体の一体感を持ち進めて行く事とした。

(5) 出席者名簿

**東北IM連携協議会第1回幹事会 出席者名簿**

平成20年4月30日(水) 15:00~

(財)仙台市産業振興事業団 AER 7階 会議室

No	氏名	所属	懇親会	備考 (1日参加)
1	越後屋 秀一 (代表幹事)	あきた企業活性化センター	○	○
2	佐藤 亮 (事務局長)	花巻市起業化支援センター	○	○
3	加藤 雅紹 (幹事)	21あおもり産業総合支援センター	○	○
4	庄司 孝一 (幹事)	山形県企業振興公社	×	
5	新城 榮一 (幹事)	福島県ベンチャーソHO・テレーカー共同機構	○	○
6	中澤 孝雄 (幹事)	T-Biz (中小機構)	×	
7	斎藤 方達 (幹事)	テクノプラザみやぎ	○	○
8	横山 繁美 (監査)	米沢ビジネスネットワークオフィス	○	
9	中島 信彦 (協力機関)	東北経済産業局地域経済部産業支援課	○	○
10	斎藤 (協力機関)	//	○	
11	斎藤 (協力機関)	//	○	
			9名	6名

会議出席者 11名

懇親会 9名

1日会議 6名

平成20年度東北IM連携協議会事業計画

1. ワークショップ開催事業

- ・東北IM連携協議会ワークショップin 荘内
- ・JANBO、JBIA、東北経済産業局とのIMワークショップ開催の連携

2. IM関連情報の発信

- ・制度周知関係機関訪問キャラバン（秋田）
- ・制度周知関係機関訪問キャラバン（福島）
- ・全国各地域IM連携組織の事業等について、会員への情報発信
- ・メーリングリストによる情報発信
  - 東北IM連携協議会（一般会員：50名）
    - メーリングリストの概要
    - アドレス：taim01@freeml.com
    - システム：www.freeml.com を利用。
    - 管理者：齊藤方達（テクノプラザみやぎ）

東北IM連携協議会（役員用：11名）

- アドレス：touhoku-im@freeml.com
- システム：www.freeml.com を利用。
- 管理者：齊藤方達（テクノプラザみやぎ）

3. その他協議会の目的に資する事業

- ・BIS原則に添ったIMスキルの向上
- ・支援人材ネットワーク連絡会議（弁理士、公認会計士、技術士、プロマネ etc.）
- ・スキルアップセミナー（知的財産セミナー etc.）
- ・日本立地センター、JANBO、JBIA、東北経済産業局の事業に対する協力

TH B - 修正